

# 北蒲広場内の（旧）産学連携施設における、 大田区立くすのき園の一時利用に関する説明会の概要

実施日時：令和4年12月24日（土曜日）10時～11時

実施場所：北蒲広場 集会室2

参加人数：8名

## 1 ご挨拶

土曜日の朝にも関わらず、足を運んでいただきありがとうございます。

現在、大田区では、障がいがある方の通所施設が不足してきていること、また建物の老朽化により建て直しが必要になっていることから、障がい者施設の整備計画を策定し、（旧）産学連携施設を仮移転先として使用しながら計画を進めていきたいと考えている。

本日は、スケジュールや仮移転を予定している施設の概要等を説明させていただく。限られた時間となりますので、ご質問をいただきながら、進めていきたいと考えている。

## 2 旧産学連携施設における、大田区立くすのき園の一時利用について

### （1）大田区立障害者福祉施設整備計画について

区では、令和3年度から5年度までを対象とした『おおた障がい施策推進プラン』という計画を策定している。その取り組みの一つとして区立障がい者施設の機能拡充を計画している。

背景として、特別支援学校に入学し高等部を卒業した後、企業等への就職が難しい方は、くすのき園のような通所施設を日中に利用されることがほとんど。しかし、障がい者が重度の方が通う生活介護施設は、今後定員が逼迫する見込みが立っているのが現状。具体的には、整備計画を実施しなければ、令和8年度以降の生活介護施設の利用者の受入れが困難になる見通しが出ている。

これらの対策として、老朽化している4施設について、改築や内部の改修、空いている部分に増築を行うことで建物を大きくし、主に生活介護施設の定員増を図っていく。

### （2）大田区立くすのき園の、（旧）産学連携施設部分の一時利用について

本計画の対象施設である南六郷福祉園とくすのき園は、昭和62年に出来た建物で、大規模改修と増築を行い、生活介護施設である南六郷福祉園の定員を増やすという計画となっている。これに伴い、くすのき園が別の場所に仮移転が必要になった。

南六郷福祉園とくすのき園は南六郷3丁目の、六郷土手駅から歩いて10分程度のところにある。説明資料6ページの写真で、赤丸を付けた上側が生活介護施設である南六郷福祉園である。赤丸の箇所は園庭となっており、その下に仮移転するくすのき園がある。なお、さらにこの下は、多摩川の土手になっている。この2施設の内部改修に加え、建物間の園庭

に建物を増築する。

このような工事を行うため、くすのき園が（旧）産学連携施設に仮移転する期間は、令和6年4月頃から令和8年1月頃までを予定している。地域の方々には、受け入れについてご協力をいただければ幸いです。

### （3）一時利用に伴う改修工事について

（旧）産学連携施設は元々学校として使用していたため、障がいがある方が使うには少々使いにくいところがある。このため、障がい者施設として使用する前に、必要な改修工事を行う。

工事期間は、令和5年4月から令和6年3月頃までで、約1年間で予定している。

### （4）大田区立くすのき園のご紹介

#### ア くすのき園の概要

くすのき園は、障害者総合支援法に基づいた就労継続支援B型事業所で、就労に必要な知識や能力向上のために毎日訓練を行っている。

開所時間（職員がいる時間）は、平日8時30分から17時30分までで、利用者が通う時間帯は、概ね9時から16時まで。土日祝日や年末年始は休園。これらは、旧産学連携施設に仮移転しても変わりはない。

利用者は、主に軽度から中度の知的障がいがある方。身体障害を併せ持つ方はほとんどいない。一般企業への就職は難しくても、職員の支援を受け、木工製品や縫製品を作り上げることができる方たち。現在利用者数は67名で、平均年齢は36.9歳です。支援する職員は19名である。

#### イ 通所方法

利用者は、就労を目的として訓練しており、地域の中で暮らしていく社会生活能力を身につけることも重要であるため、主に公共交通機関を利用して通所している。

現在のくすのき園には、京浜急行線の六郷土手駅から歩く方、蒲田駅から京急バスに乗り、東六郷3丁目のバス停で降りて歩く方、蒲田駅西口から六郷土手行きバスに乗り、六郷土手のバス停で降りて歩く方、の主に3ルートを使って通所をしている。中には、自宅が近いため、歩いて通所する方もいる。

仮移転後は、主に梅屋敷駅や蒲田二丁目のバス停を使って通所する予定。

#### ウ 作業内容

くすのき園の作業は大きく分けて二つある。

一つ目は、一般企業から作業を請け負い、作業室の中で袋詰めや組立を行っている。説明資料9ページ一番上に記載してある清掃というのは、近所の公園の落ち葉を掃くなど、公園の清掃をしている。これらの作業で収入を得て、工賃として利用者に還元している。

二つ目は、自主生産品の製作・販売である。特にくすのき園は、区内の就労継続支援B型事業所の中でも自主生産品に力を入れている。木工製品やミシンを使った縫製品の製作が中心。主な販売先は、区役所1階や大井町のイトーヨーカドー、様々なイベントでの出品、ミネという通販サイトでも販売している。また、最近では、地域のファミリーマートでも常設の販売を行っている。

## (5) 改修工事及びくすのき園一時利用期間中の北蒲広場の利用について

### ア 工事期間中の影響について

まず、くすのき園が使用する(旧)産学連携施設の部分だけでなく、北蒲広場の一部も別件で改修工事があると聞いている。建物の一部においては、利用者の安全を保つため、仮囲いの設置に伴って通路が狭くなるなど、施設の利用者の皆様にご不便をおかけすることがあると思う。詳細は、改修工事の業者が決定した後に、工事に関する内容と合わせてお知らせする。現時点では、令和5年4月以降にチラシを配布する予定としている。なお、改修工事が終わり、くすのき園が仮移転している間は、現在と変わらず北蒲広場をご利用いただける予定。

### イ 仮移転中の影響について

次に、くすのき園が一時利用することで建物の使用が変更となる点について、お願いさせていただきたい点をお話する。

一点目は、北蒲広場内に休止中のエレベーターが1基あるが、くすのき園が(旧)産学連携施設部分の1・2階を使うにあたり、自主生産品の材料や製品の運搬を行うため、頻繁にエレベーターを使用する。


二点目は、(旧)産学連携施設部分の屋上をくすのき園の利用者の作業やレクリエーションのために使用させていただきたいと思っている。ただし、大声を出すなど、近所の方々のご迷惑にならない範囲で使う予定としている。

三点目は、くすのき園が使用する旧産学連携施設の建物部分が横に長く、職員が目が行き届かない可能性があるため、駐車場付近に防犯カメラの設置を検討している。あくまでも利用者が間違っただけで一人で外に出てしまうことがないよう職員が事務室から見守るという趣旨なので、ご近隣の皆様に支障のないよう調整した上で、カメラの設置を検討したい。

## (6) お問い合わせ先、ご意見受付先

この計画を担当しているのは大田区役所1階にある障害福祉課の障害者支援担当(施設)となっている。ご質問やご意見は資料に記載してある連絡先まで遠慮なくご連絡いただきたい。

## 3 質疑応答

No.	分類	質疑	区の回答
1	施設運営	利用者が通所する際は、どの建物の入口を利用するのか。運動場の門は使わないのか。	<p>北蒲広場の建物に入る正面玄関の横に旧産学連携施設の門扉がある。また、その門扉の横にも入口を主に使用する想定である。運動場からの出入りはしない。</p>  <p>The map shows the layout of Kitahirohara Plaza. A red circle highlights the entrance of the former inter-university cooperation facility, labeled 'くすのき園が使用する出入口 (想定)'. A blue circle highlights the main entrance from the north plaza, labeled '北蒲広場正面入口'. Other labels include '運動場' (Sports Field), 'プール棟改修' (Pool Building Renovation), and 'グランド' (Grass Field).</p>
2	施設運営	家の前に私道があり、間違えて入り込んでしまう人がいる。利用者が通うようになる時にどのような案内をするのか聞きたい。	<p>通所の経路をどのように利用者に覚えてもらうかは施設の職員と相談しているところだが、現時点では仮移転する前に職員と練習すると聞いている。練習の状況を見て、対策を考えていくのではないかと思う。該当する私道の場所を注意するよう職員に申し伝える。</p>
3	施設運営	防犯カメラの設置を検討していると説明していた駐車場は、工事中や、くすのき園の仮移転中は使用するのか。	<p>工事車両は、業者によって異なるため、業者が決定した際に改めてお知らせさせていただきたい。</p> <p>くすのき園の仮移転中は、自主生産品の材料や製品の搬出入や、公園清掃に行く際に車を使うため、駐車場も使用する。</p>
4	施設運営	利用者の通所経路について、出来れば梅屋敷駅から商店街を通っていただきたい。一番大きな通りで、防犯カメラも設置してあるため、トラブル等が起こった時に良いのではないか。	<p>通所経路については、くすのき園とも共有し、相談していく。</p>

		<p>商店街等との交流について相談させていただきたい。</p>	<p>とてもありがたいお申し出である。 仮移転後、商店街と町会の皆様にはくすのき園と一緒に改めてご挨拶させていただきたい。</p>
5	北蒲広場 利用	<p>くすのき園の仮移転中は、北蒲広場の利用者とくすのき園でエレベーターを共用することだが、それ以外の北蒲広場は原則全て使用できるということで良いのか。</p>	<p>ご認識のとおりである。</p>
6	災害	<p>くすのき園の仮移転について、蒲田東特別出張所と話していると思うが、災害時の対応についても話し合っているか。</p>	<p>北蒲広場の部分は避難所としているが、くすのき園が仮移転で使用する（旧）産学連携施設は避難所としない予定である。</p> <p>くすのき園の仮移転後に台風等の水災害が発生した場合、事前に休園となる可能性が高いので、旧産学連携施設の中には誰もいない状態になる。</p> <p>次に、利用者がある日中時に地震が発生した場合は、保護者に迎えに来てもらい帰ることになる。保護者が迎えに来るまでは原則として施設の職員が付き添うことになる。</p> <p>以上の事から、基本的に利用者は北蒲広場側の避難所に行かないが、大きな災害で保護者が迎えに来られない等の場合には、改めて地域の皆様と対応についてご相談させていただくことになると思う。</p> <p>本説明会でご意見いただいたことは蒲田東特別出張所に伝え、今後についても合わせて相談していく。</p>
7	防犯	<p>旧産学連携施設側の門扉が常時開いている。防犯についてどのように考えているのか聞きたい。</p>	<p>ご心配をおかけして申し訳ない。現在、門扉が施錠できるように業者に修理を依頼している。応急処置になるが、今年度内には入口の門扉、横の入口、そし</p>

			<p>て駐車場側の蛇腹の入口の3箇所について施錠できるようにする予定である。</p> <p><b>説明会后追記</b></p> <p>令和5年1月に3箇所とも施錠した状態となった。</p>
8	駐車場	<p>蒲田東特別出張所長には代々お願いしているが、お祭りのために毎年5日程度駐車場を借りたい。</p> <p>ピロティと細いところ、さらに大きなテントを2つ建てられるくらいの場所を確保してもらいたい。</p> <p>なお、稗田神社のお祭りなので、実施の可否や日程はまだ分からない。過去3年程度は実施していないが、恐らく9月の二週目に実施していた。</p>	<p>承知した。令和5年度は工事を行うこともあり、日程が近くなってから改めてご相談させていただきたい。</p>
8	工事	<p>校庭ではよくグランドゴルフをやっている。工事では、資材置き場を囲うなど、校庭の使用箇所が狭くなると思うが、ゴルフをよくやることを工事業者に伝えてほしい。</p>	<p>承知した。</p> <p>今後の工事計画にも反映させていく。</p>
	その他	<p>意見・質問票はどこに出せばいいか。</p>	<p>裏面に記載した連絡先に提出してほしい。また、蒲田東特別出張所の方が出しやすいということであれば、出張所に出していただいて構わない。いただいたご意見やご質問については改めて説明させていただきます。</p> <p>また、本日の説明資料や議事録は後日取りまとめて大田区のホームページに掲載する予定である。</p>

#### 4 くすのき園からのご挨拶（くすのき園園長）

くすのき園は、社会福祉法人東京都手をつなぐ育成会が区の指定管理を受けて運営している施設である。建物が建ってから約34年経ったことで、だいぶ古くなり、改修のために（旧）産学連携施設に2年間移ってくることになった。

現在、くすのき園には67名の利用者がいるが、皆さんとても明るくて、元気で、個性豊かな人たちである。私たちも町を活性化させていければと思っているので、交流の機会を設けるなど、皆さんと一緒に盛上げていきたいと考えている。町会の方にも施設の見学に来てもらったことがあり、その際は利用者さんも楽しみにしていた。

また、先日、保護者の方も旧産学連携施設を見学させていただいた。場所が変わることで少し心配されている方もいらっしゃるため、施設として、保護者や利用者、地域の皆様に不安がないよう、通所の練習を計画している。現在、施設で通所に関するアンケートを取るなど、取り組んでいるところ。令和6年度からは、仲間として迎えていただき、皆さんと一緒に街を盛上げていきたいと思うので、今後ともよろしく願いいたします。